

科目番号	53203	分類	専門科目 看護教育科学領域	履修者	看護科学コース (看護教育・研究者プログラム)			学年	1
科目名	看護教育学演習Ⅰ (Seminar in Science of Nursing Education I)							1	
								配当シスター	
								通年	
担当者	○上國料 美香			区分	必須	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連			
<p>【概要】 科学的根拠に基づく教育（EBE）を展開するために不可欠なカリキュラムの編成・運用に関する基礎知識の修得を目ざす。また、統合カリキュラムを編成する能力の修得を目ざす。具体的には、仮説の看護基礎教育課程の設置を計画し、そのカリキュラム編成を行う。</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 仮説の看護基礎教育課程を設置し、統合カリキュラム（方向付け段階、形成段階）を編成する。 カリキュラム編成の方向付け段階、形成段階の意義を多角的に説明する。 						<ol style="list-style-type: none"> 看護学の継承・発展を図るための研究能力 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を図ることができる能力 実践を行いながら学部学生の臨床実習指導、新人看護職等の現職教育、生涯教育・卒業教育への支援が指導ができる能力 			
授 業 計 画									
回	内 容								担当教員
第1回	ガイダンス 授業の目的、目標、授業展開の理解								上國料
第2～7回	統合カリキュラム編成の実際：方向付け段階 仮説大学の設置計画の作成、主要概念、教育理念、教育目標、卒業生の特性の明確化 内容の諸要素の抽出 カリキュラム軸の設定、理論的枠組みの作成 中間発表								
第8～15回	統合カリキュラム編成の実際：形成段階 カリキュラムデザインの決定、レベル目標の設定 最終発表								
事前・事後学習	事前学習： 各回に該当する参考図書や関連文献を精読する。 事後学習： 各回の内容について参考図書等を用いて復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組み。								
評価の方法	参加状況・演習成果（60%）、課題レポート（40%）により総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。								
参考図書・資料等	◎ G.トレス他：看護教育カリキュラム—その作成過程—, 医学書院, 1988. ◎ 杉森みど里・舟島なをみ：看護教育学 第8版, 医学書院, 2024. 参考書・資料は適宜に紹介する。◎必須図書								
備考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。								